



サイエンス フェスティバル2005

Touhoku

2005 7月号

広報

とうほく

今月の主な内容

- 町の話題.....2~8
- 町の人物伝.....9~11
- 健康家族.....12~13
- 湖水祭りお知らせ.....14~15
- お知らせ.....16~22
- 戸籍の窓.....23
- わが家のアイドル.....24

地域住民との距離 ぐんと身近に!

郵便局と役場をつなぐ テレビ電話システムを導入



▲町長室でデモンストレーションを行う竹内町長

町ではこのほど、地域住民の皆さんの声をより身近なものにすることを目的に、本庁舎と分庁舎、各出先機関（一部を除く）と甲地郵便局をつなぐコミュニケーションシステム「On-Deance（オンデアンス）」を設置し、六月八日、竹内町長らによるデモンストレーションが行われました。

町では合併して町内が広くなったことに加え、六十五歳以上の人口が町民の二十一・四％を占めるなど、高齢化率が高くなっており、住民サービスの低下や不便さを不安視する声があり、行政サービスの向上に取り組んできました。

このシステムは、八戸市のアドレス電気が独自開発。単に声のやりとりではなく、リアルタイムの動画でお互いの顔を見ながら会話するテレビ電話のようなもので、県内の自治体では初の導入となります。

機械は本庁舎と分庁舎、各出先機関に一台ずつ設置し、甲地郵便局にはタッチパネルで簡単に操作できる機械を導入したほか、町では本年度中に町内にある四か所の郵便局に同様の機械を設置することになっています。

これにより、これまでさまざまな相談ごとでも町役場まで足を運んでいただいていたものが、今後は郵便局から気軽に役場担当者と会話することができ、本庁舎と分庁舎の職員がテレビ会議をすることもできます。

デモンストレーションでは竹内亮一町長が、町長室にある機械で各課と会話した後、甲地郵便局に向き、町民と一緒に各課担当者とは話しました。

実際に機械を操作した竹内町長は「地域の皆さんと役場とのふれあいの場をさらに広げること、行政サービスの向上と住民と行政が一体となった『まちづくり』ができる」と期待を寄せていました。



▲甲地郵便局から顔を見ながら会話できます



調印後、握手を交わす東北町社協の吹越嘉裕会長と上北町社協の松本祐次郎会長

新「東北町」発足に伴い合併協議を進めていた上北町社会福祉協議会（松本祐次郎会長）と東北町社会福祉協議会（吹越嘉裕会長）は六月三日、東北町保健福祉センターで合併契約調印式を行いました。今後、県知事への申請などを経て、

上北・東北両社協 合併調印
新たなスタート目指す

九月末の新社協スタートを目指します。

調印式には、合併協議会のメンバーのほか関係者約三十人が出席。昨年十二月一日の合併協議会設置以降の経過報告後、松本会長と吹越会長が合併契約書に署名しました。調印を終えたあと、合併協

の会長を務めた吹越会長が「地域に密着した社会福祉活動をしていきたい」とあいさつし、続いて竹内亮一町長が「合併して福祉サービスが低下しないように、お互いのいいところを取り合って、町の福祉向上に協力していただきたい」と祝辞を述べました。新事務所は現東北町社協、現上北町社協は支所となります。調印式後に開かれた理事会で、新社協スタートまでの暫定会長に吹越会長、副会長に松本会長と乙供房子氏を選出しました。

社会福祉法人合併設立公告

平成17年9月29日、社会福祉法人上北町社会福祉協議会を解散し、平成17年9月30日、社会福祉法人東北町社会福祉協議会と合併して新たに社会福祉法人東北町社会福祉協議会を設立する旨を理事会及び評議員会で議決しましたので、この合併に対して異議のある債権者は、本広告掲載の翌日から2月以内にその旨をお申し出ください。

平成17年7月7日

社会福祉法人上北町社会福祉協議会
会長 松本祐次郎

社会福祉法人合併設立公告

平成17年9月29日、社会福祉法人東北町社会福祉協議会を解散し、平成17年9月30日、社会福祉法人上北町社会福祉協議会と合併して新たに社会福祉法人東北町社会福祉協議会を設立する旨を理事会及び評議員会で議決しましたので、この合併に対して異議のある債権者は、本広告掲載の翌日から2月以内にその旨をお申し出ください。

平成17年7月7日

社会福祉法人東北町社会福祉協議会
会長 吹越嘉裕

お父さんの「作文」コンクール 平野くららさん(境ノ沢) 文部科学大臣賞を受賞

～父への熱い思いをつづる～



▲受賞報告のため町長室を訪れた平野くららさん

日本フアーカーズ・デイ委員会主催のお父さんの作文コンクールで平野くららさん(境ノ沢)の「私、父さんの杖になる」がみごと最高賞の文部科学大臣賞に選ばれ、六月十三日、竹内町長に受賞報告をしました。

このコンクールは、毎年「父の日」にちなんで行われている父の日黄色いリボンキャンペーンで、このほかベストフアーカーズイエローリボン賞の発表なども行われています。

平野さんは作文の中で、子煩悩でやさしい父・好(みよし)さんの姿をたくさんのエピソード

を交えて紹介。父が名づけた「くらら」という名前の由来や重い病に倒れながらも大切に育ててくれた父への感謝の気持ちと、今後私が父を支えていくという強い気持ちを綴っています。

平野さんは、文章を書くことが好きで、これまでも家族ぐるみで様々なコンクールに応募し、色々な賞を受賞しています。

この日、母・聖子さんと一緒に町長室を訪れた平野さんは「こんなに大きな賞をもらってびっくりしています」と話し、「私以上に父が喜んでいるみたい」と笑顔で話していました。



▲竹内町長から笹倉サコさんに祝い金を手渡されました。

100歳を祝い長寿祝い金贈る 新「東北町」発足後初めて

町では六月一日、五月二十七日に百歳を迎えた笹倉サコさんに長寿祝い金として三十万円を贈りました。

笹倉さんは明治三十八年生まれ。現在は七戸町の老人保健施設「美土里荘」に入所。車イスでの生活ですが、食事は好き嫌いなく、歌番組を見るのが大好きな施設内の最高齢者です。

贈呈式では、竹内町長が長寿祝い金二十万円と花束を手渡し、長寿を祝福しました。

これからも元気でいて下さい。



▲ちびっこランナーが健脚を競い合いました

航空自衛隊東北町分屯基地(富久田聡支処長)は六月五日、創立十一周年を記念に同基地内を一般開放しました。

基地内では、ちびっこ広場や歩哨犬訓練展示のほか、同基地が保管しているミサイルなどの装備品展示が行われ、たくさんの親子連れでにぎわっていました。

また、「ちびっこマラソン大会」には、町内からちびっこランナーが参加し、健脚を競いました。

東北町分屯基地 開庁十二周年記念一般開放

小川原湖に響く熱いステージ 夢のライブコンサート

東北町民有志でつくるあいあい会(畑内謙一代表)による「夢のライブコンサートIN小川原湖」が六月五日、小川原湖ふれあい村野外ステージで開催され、迫力のあるステージを披露しました。
今年で四回目を迎え、小川原湖の初夏のイベントとして定着しつつあるこのコンサート



▶思わぬ大物に生徒たちも大歓声をあげていました。

トには、町在住のミュージシャン米内山正人さんらによる「オールアラウンド」をはじめ、町内外から十バンドが出演。ステージでは、ブルースやジャズ、ベンチヤーズ、ハードロック、三味線など多彩な演奏を約七時間にわたって繰り広げました。
客席には、ふれあい村を訪れた親子連れやバンド仲間など約三百人が集まり、出演者の熱い演奏に大きな声援と拍手を送っていました。



▲ステージでは熱い演奏が繰り広げられました

思わぬ大漁に大歓声！ 修学旅行生が地引き網体験

神奈川県修学旅行生が五月二十八日、小川原湖畔で地引き網体験をしました。
この日小川原湖を訪れたのは、神奈川県海老名市立海老名中学校の三年生百十三名。生徒たちは、地元の漁師さんから説明を受けたあと、さっそく網引きを開始。冷たい風と湖の水に体を震わせながら約十五分かけて網を引き上げました。
生徒たちが見守る中、網の

先についた袋が引き上げられると、中には大きなヘラブナや鯉、ウグイやモクズガニが入る大漁で、これには生徒たちも「すごい、すごい」と大歓声を上げ、大きな鯉を抱えたり、カニを手にとったりとしゃいできました。
漁のあとには、小川原湖漁協女性部の皆さんが用意したシジミ汁が振舞われ、生徒たちは「おいしい」「温まる」と話し、笑顔を見せていました。

“まなか”で生活技術講座開催 けんこう布ぞうり作り

野辺地地区生活改善グループ連絡協議会(横浜ちえ会長)は六月三日、茅葺き家屋「まなか」で生活技術講座を開催し、会員二十一名が参加しました。
講師に十和田きみからスリッパ生産組合の佐々木多慧子さん、小館よしえさんを迎え、けんこう布ぞうり作りにチャレンジ。熱心に作り方を学びました。
また、特産品販売促進協議会に協力をいただき、昼食をとりながら交流を深めていました。



▲みんなでけんこう布ぞうりづくりに挑戦

上北町(上北地区)が3年連続 11度目の総合優勝を飾る!

東北町(東北地区)は惜しくも4位 第28回上北郡総合体育大会



▲開会式で選手宣誓する松本亨さん(上北地区)

第二十八回上北郡総合体育大会が六月四日、五日の両日、東北町(上北地区)を主会場に開かれ、卓球やソフトボールなど五種目を制した上北町が三年連続十一度目の総合優勝を果たしました。

大会は、町村合併から間もないため、旧町村単位で行われ、郡内十町村から約千人が参加、十五競技・十九種目で熱戦を展開しました。

なお、大会の結果は次のとおりです。

(優勝・準優勝種目のみ)

【総合順位】

- ①上北町 ②野辺地町 ③下田町
- ④東北町 ⑤七戸町 ⑥天間林村
- ⑦六ヶ所村 ⑧百石町 ⑨六戸町
- ⑩横浜町

【種目別】

- ◎陸上 ①東北町 ②上北町
- ◎バレーボール女子 ②東北町
- ◎バスケット女子 ②上北町
- ◎卓球男子 ①上北町
- ◎卓球女子 ①上北町
- ◎バドミントン ②東北町
- ◎柔道 ①上北町 ②東北町
- ◎ソフトボール男子 ①上北町
- ◎ソフトボール女子 ①上北町

第2ゲート通過!

高齢者ゲートボール大会

第二十九回東北町高齢者ゲートボール大会が五月二十七日、スパーク東北で行われ、町内の高齢者約八十名、十チームが参加しました。

競技は、A・B各リンク五チームによるリーグ戦で行われ、参加した選手は、日頃の練習の成果を発揮し、各リンクで熱戦が繰り広げられていました。

なお、結果は次のとおりです。
▽優勝・乙供A(四勝)▽準優勝
二・三交長寿会(四勝)▽三位・千
曳長寿会(三勝一敗)▽四位・乙
供B(三勝一敗)



▲各リンクで熱戦が展開されました



▲みんなで楽しくプレーする選手たち

みんなで楽しくプレー 町グラウンドゴルフ大会

第十三回町グラウンドゴルフ大会が五月十五日、ふれあいドームで行われ、約八十五名の選手が参加しました。

競技は、段差や障害物のある十六ホールで行われ、みんなで楽しくプレーしていました。

なお、結果は次のとおりです。

【総合】▽優勝 旭町朝日三楽会
▽準優勝 菩提寺親交会▽第三
位 本町健老会B

【個人(敬称略)】◆男子 ①小笠

原英己(栄町B) ②市川操(本町

B) ③蛭名清治(本町A) ◆女子

①蛭名りゑ(上野下) ②小笠原

よしの(小川原A) ③富岡信(菩
提寺)

手に汗握る熱戦を展開！ わかさぎカップソフト大会



▲各試合とも手に汗握る熱戦を展開

第二回わかさぎカップソフトボール大会が五月二十八日、南総合運動公園ソフトボール場で行われ、町内外から五チームが参加。各試合とも熱戦が繰り広げられ、選手たちは、はつらつとプレーしていました。

なお、結果は次のとおりです。

- ▽優勝・上北小ソフトスポ少
- ▽準優勝・甲地小ソフトスポ少
- ▽最優秀選手賞・岩城汐那(上北)
- ▽優秀選手賞・鶴ヶ崎朋子(甲地)
- ▽敢闘賞・蛭名香奈子(上北)、山本菜摘(甲地)、沼村有佑子(小川原)、木村結女(第二)

老人クラブ グラウンドゴルフ大会



▲プレーを通じて親睦を深めました

東北町社会福祉協議会(吹越嘉裕会長)主催、第十回老人クラブ親睦グラウンドゴルフ大会が六月十七日、北総合運動公園多目的広場で開催されました。

これは、高齢者の健康維持と生きがいづくりの意識を高めるとともに相互の親睦を深めることを目的に開催しています。

競技は、Aリーグ(GG協会員)、Bリーグ(一般)の個人戦で競われ、二十四ホールの合計打数で順位を決める方法で行われました。

当日は約七十名が参加、仲間とのプレーを楽しんでいました。

更にも上を目指します V!V! 開幕戦から3戦連続3位入賞



竹内町長とがっちり握手を交わす原田さん

レーシングドライバー原田惇さん(東北町出身)が5月26日、今季FD(フォームラードリーム)シリーズの報告のため役場を訪れました。

原田さんは5月14日、三重県の鈴鹿サーキットで開催したFDシリーズ(全9戦)に参戦。開幕戦、第2戦ともに3位と好スタート。「更にも上を目指します」と抱負を語っていました。

6月5日の第3戦でも3位と好調をキープしています。

善意ありがとうございます



▲吹越会長に寄付金を手渡す
蛭沢会長

◎社会福祉協議会へ
青森銀行乙供支店経友会(蛭沢正勝会長)が六月七日、福祉に役立てて下さいと、三万円を寄付しました。



▲竹内町長に寄付金を手渡す
沼山助内さん

◎日本赤十字社へ
沼山助内さん(銀色有功章社員・蓼内)が六月一日、九十歳を機に日本赤十字社青森県支部へ三十万円を寄付しました。この寄付金は東北町分区を通じ県へ送られています。

たくさんお米がとれますように

上北児童が田植え体験

八甲田黒米栽培研究会(会長 昇会長)による紫黒米の田植えが五月二十六日、町内の水田で行われ、上北小学校の児童が農作業を体験しました。

ほとんどが田植え初体験という児童たちは、お年寄りに苗の植え方を教わりながら苗を植えつけ、泥だらけになって楽しんで、秋の収穫を楽しみにしていました。



▲お年寄りから教わりながら苗を植える児童たち



▲たばこの日にちなんでクリーンアップ活動を展開

「たばこの日」にちなんで
クリーンアップ活動を実施

青森県たばこ耕作組合東北町分所青年部・女性部によるクリーンアップ活動が六月一日、小川原湖公園付近で行われ、同組合の会員約百名が参加しました。

同組合では毎年六月一日の「たばこの日」に合わせ、たばこのイメージアップと町内の美化を兼ねた清掃活動を行っています。参加者たちは、道の駅「おがわら湖」から小川原湖ふれあい村までの区間を歩きながら、たばこの吸殻や空き缶などのゴミを一つ一つ拾い集めていました。

清掃奉仕できれいに
町内クリーン作戦!!

町内クリーン作戦!!

(株)青森原燃テクノロジーズで研修を受けている日本原燃(株)の新入社員と東北町ロータリークラブ(中村勝二会長)が六月十五日、合同で清掃奉仕作業を行いました。

これは地域への奉仕活動として実施したもので、当日は約四十名が参加しました。参加したメンバーは、午前七時同センターを出発し、乙供駅までの往復区間を約一時間かけてきれいにしました。



▲清掃活動に汗を流す参加者たち

谷内ミツさん

法務省人権擁護局長表彰受賞

町の人権擁護委員として活躍されている谷内ミツさん(本町)が五月二十三日、法務省人権擁護局長表彰を受賞しました。

これは谷内さんが平成八年から今日まで長年にわたり、町の人権擁護委員として町民の人権擁護と人権思想の普及高揚に貢献された功績が認められたものです。

谷内さんは「これからも町民の皆さんの人権を守るための相談役としてがんばりたい」と話していました。



▲人権擁護局長表彰を受賞した谷内ミツさん



▲円内は大塚甲山
銅像は森田甲浪

町の人物伝

たぐいまれ

〔続〕類稀な文筆家・甲山と甲浪

大塚壽助と森田重次郎

序

前月号にて述べたとおり甲山の作品は枚挙にいとまがない。その量と共に質も文才の結晶の極みである。ざっと詩は八百九十編、短歌二千五百首、俳句二千句、紀行文二十二編、雑文・書簡等八百二十編の大量作品群である。前月号では読者町民の多くの反響を得た。傑作的作品や地域に連関するものを抽出列挙してみたい。また、甲浪の即興的俳句や短歌も親近感に満ち溢れ、庶民の心情を投影し、真心がにじんできいと好評だった。紙数の都合で割愛された多くの部分を今回は続編として補う事とする。

緻密・奇知的詩才の甲山

甲山の代表的詩作は「蛇蛻」だぜい、「蝸甲」ちようこう、「ボエムインプローズ」がある。蛇蛻の明治四十二年詠

はし書

我は我が道を歩まん
大空の廣路の直路
彗星八百萬千萬髪の
一筋も(は)た觸らせはせじ。
(明治四十二年一月十三日)
また、蝸甲集「里ごころ」第

四連に

蒲の穂に一村雨の鳴りすぎ
て／白帆遠く／周回(めぐ)れ
ば十四里の鐘の底に／玉代、
勝代の姫のかみ戯れ玉ふ／
湖の古さと戀し。

と、詠じて郷里伝説を鋭敏な
感覚で捉えている。

そして第十五編に於いて(八月二十五日織笠より倉内に至る小川原沼のきしにて)

西山のいただきを水湖に
照りかへす初秋の夕日よ。
牛は佇御して赤楊と草花の間に
尾をふりて草を嚙む。

蟲の聲の湧き起る沙原を
牧童四五の牛を追ふて歸る。

出岬には霧はすでに
棚引くや美人の裙かと。

東の空に十一日の
弦月の影ぞ淡き。

と、小川原沼の憧憬を明媚
に描写している。

千代子と恋情漂う歌

詩集は第一歌集・海士の籃(かご)、第二歌集・水沫(みなわ)、第三歌集・経験録、無題集で全てである。

甲山は終生独身だったが、八歳年下で当時十八歳の白石千

代子と恋心漂う短歌が二対交わされている。千代子の

・夕暮れは只欄干に凭(もた)れつ、君が方をぞ眺められけるに返し歌として、甲山が

・野の水も戀やすらむ佇(た)たずめば君が方へぞ流れ行くなる

もう一対は
・戀を得で我十八の有髪尼うらぶれ姿風寒き (千代子)

・道ありや天津花野に手をとりて二人辿(たど)らむ美(うま)し通ひ路 (甲山)

千代子||本名千代は、幼年期にして実母せいと死別、継母に育てられた。実母出身の七戸に寄留の際、甲山と文芸で知り合った。甲山が求婚すれども、結局は破談となった。

●郷里の叙景と甲山の歌

郷里をこよなく愛した甲山のとりわけ小川原沼八甲田山千曳を詠じた四首を挙げる。

・虹立ちて白帆さやけし蒲の葉に小雨のこれる小川原の沼

・高嶺す玉の冠の若やぎて大野を照らす八甲田山

・古の千引の岩は朽ちにけり朽ちぬ勲を建つる由もが

・パイロンもシエリーも堪え

ぬ千曳石(いわ)重き壓(おさへ)を忍ぶとすらん

●日記の如し甲山の句集

甲山の句集は「村柏」、「片廂」、「落葉」、「笛の後」の第一から第五集までである。いずれも奇知に富む文才で、季感をこよなく表出し、読む者の心を震撼させて表象が快い。中でも第五句集

「笛の後」は、詞書きや日付が瞭然とし、日記替わりと言えなくもない。その跋に甲山は「……十五ヶ年間の自叙傳の一部にも當つべきか……」と識している。

また、「村柏」の序にかえて甲山の俳句十二則を付記している。特にその中から抄出すると「俳句は文明反抗なり、簡易生活なり、俳祖俳宗の霊は鉄骨張りの家に臨まず、牛肉の膳を照らさず、故に俳句は懐古的傾向を有する純東洋的の詩なり。」と彼

独特の俳句観、俳人観がにじみ発散されている。

甲山は故里を詠じて愛した。七戸町にて

・朝霜や男もすなる水仕業

・蛙なく中に更くるや夜の町

・おろし置く鐘にいてふの落花哉(青岩寺)

・山門を入りて踏む柿の落花か

な(瑞龍寺) 野辺地町にて

・色くろき濱の童や麦の花

・菅菰の野邊地乙女や春の水

六ヶ所村の

・女郎花(おみなえし)さくや泊の初春魚

そして、甲山の自画像を凝縮しているのが次の一句である。

・母病みて我に妻なし秋の風

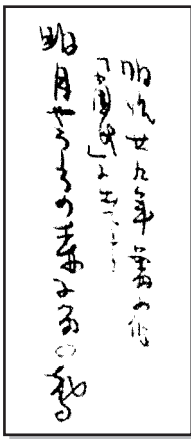
早世の姪の葬は身内四人のみで

・草花や小さき棺の穴を掘る

信条と思想が如実の

・言論の自由を持てる蛙かな

・小作田や一揆を図る蛙ども



(甲山自筆墨書)

●スケッチ 甲山の紀行文

甲山の紀行文は五篇ある。「己亥の旅」は、沼崎駅から東京、帰郷(実家)の足跡を記した。明治三十二年己亥の年(干支)から稿を起し、その一コマ京都にて、十月五日

・朝霧の京を見(下)ろす清水寺

・踏みならず鶯張りや薄紅葉 (知恩院)

また、「八幡嶽紀行」は郷土の霊峰と崇められる標高千余米の八幡嶽登山をも通しての紀行であるが分量的には小編である。

その最後に付記して

・山焼にのがれて馨る董かな

そして「吟行半日」も小編であるが、沼崎を出立し東北線沿いに徒歩で古間木に進み、鉄道工夫に叱られた事も。夜間は一時汽車に乗った。

・野焼見る夜汽車の窓の硝子越

「壬寅紀行」も干支が壬寅の明治三十五年に出た稿を起こした故、それが付された。

地元七戸・大重旅館から洞内・法蓮寺を経由で稻生川を渡ると三本木町は祭、だった。各戸に絵行灯を飾り付けた光景(九月十日)

・蜻蛉や祭の里の繪行灯

郷里の陸奥とは無関係の旅だが「中仙道紀行」は、明治三十六年東京の江渡狄嶺の小雨荘を出て、安中、大津等を経て再び東武へ向かう。その帰途に涼しさや伊吹嵐も汽車の窓

いづれの紀行文も甲山十九歳から二十一歳までの筆写文である。が、その弱年の稚拙さなど微塵だに感じられない。高邁な文才の甲山が如実に投影され、まるでスケッチを見る想である。

旧上北町出身の代議士													
森田重次郎						米内山義一郎							
衆院選 第 回	投票 年月日	候補 数	順位	当 落	得票	所属	定 数	年 齢	順位	当 落	得票	所属	
19	S11.2.20	7	5	落	11,371	民政	3	46					
20	S12.4.30	6	3	当	17,127	民主	3	47					
21	S17.4.30	7	3	当	15,413	翼賛会 推薦	3	52					
22	S21.4.10	10	公職追放				*7	56					
23	S22.4.25	9	昭和21. 4. 20から					4	57				
24	S24.1.23	10	昭和26. 8. 6まで					4	59				
25	S27.10.1	7	2	当	46,831	改進	4	62					
26	S28.4.19	10	6	落	31,417	改進	4	63					
27	S30.2.27	6	5	落	45,785	民主	4	65					
28	S33.5.22	9	5	落	37,647	自民	4	68					
29	S35.11.20	8	4	当	50,578	自民	4	70					
30	S38.11.21	6	1	当	70,895	自民	4	73	米内山義一郎	3	当	63,383	社会
31	S42.1.29	8	1	当	71,855	自民	4	77	米内山義一郎	4	当	53,777	社会
32	S44.12.27	10	3	当	57,456	自民	4	79					
33	S47.12.10	8	6	落	47,670	自民	4	82	米内山義一郎	3	当	60,351	社会



関連事項として掲載

*7は青森県全県1区定数7だった

甲浪の大著
「世界政治之第一原理」

森田甲浪＝重次郎の歌集「實相」、句集「あしあと」の他に大著「世界政治之第一原理」を忘れてはならない。晩年八十六歳豊鏢(かくしゃく)にしてこの大著を執筆した。それは、森田の日本国内はもとより世界各国を歴訪見聞しての幅広い視野と教

跋

養から深く重厚な歴史、宗教観からの分析と主張で、氏自身の人生集大成とも言える。歌、句の芸境とは一線を画して、弁護士・政治家としてその人生観、政治観、哲学観が行間に横縊している。とりわけ宗教哲学の観点から、幼少より常に思惟の奥脳にあつた仏教的人生世界観から人間の幸福の根幹は政治を基底とする…と。

三十一歳甲山の短すぎる生涯、と言つてもその幼少期を差し引くと実は二十五年弱の文筆期間である。深海にも、大山にも匹敵するそれらの作品群。甲山文筆生涯の頂点を二十五歳とすれば中年層か。しかし、その年齢層にしては奇知的な語いの豊富さ、とりわけ難読語の深さやその秀逸した文才は他に比類を見ない。そして、語いにも文脈にも稚拙の一かけらもない。甲山は早逝とて過言でない。と言うのも当時にしては不治の病魔に克てなかつた。わずかに三十一歳余にしてこの世を去つたのは九十四年前の六月七日だったのである。

短い生涯の甲山とは裏腹に甲浪は百歳目前まで豊鏢とし、後世畏敬の的だった。

富裕でない農家の長男として生を受けた重次郎は、幼きより眉目秀麗、向学の志に燃えた少年だった。学資の乏しさながら師範学校を出るも、独学とて過言でない努力で弁護士資格を取得、やがては政治の道へ進む。その半生は立志伝中の人とも言える。昭和末とも言える同六十二年五月十二日、稀に見る高齢九十八で万丈の生涯を閉じた。

法名・法曹院殿正光教覚重道大居士。従二位勲一等瑞玉章。生前、甲浪自身の建立した墓石碑の短歌は『六道輪廻りんね「重々無尽」といふなかれ生あるものはついに死にけり』甲浪迂人。と、氏自身の墨蹟で刻されてある。

甲山・甲浪を一对にした町の人物伝としたが、畏敬の二人が浮き彫りされただろうか。とかく、後世の我らは旧上北・旧東北両町を合しての新東北町は、かの偉大な二大文筆家を先達を持つ事は幸せ極まりない。

寄稿者 藤田友志

(東北町初代教育長・県文化財保護協会 会員・上北歴史文化研究会代表幹事)

Healthy families

健康家族



こんにちはは保健師です

東北町保健師
江刺家 紅実子

つつじ作業所からのお知らせ

平成十三年度から、心の病気を持つ患者さんの家族と町とでつつじ作業所(東北町精神障害者小規模作業所)を開所しております。中央公民館の一室を借りて週4回(月・水・木・金)、木工品やかご作りなどいろいろな物を作り、道の駅おがわら湖等で販売しております。売れゆきもなかなか好調のようです。



▲道の駅展示コーナー

所内の雰囲気も和やかでメンバーも一社会復帰、社会参加に向けて一生懸命取り組んでおり、上達もうかがえます。
心の病気を持つ患者さんや家族の方でこの作業所に興味をお持ちの方は保健衛生課(東北町保健福祉センター)まで問い合わせください。

乳児予防接種

日本脳炎中止のお知らせ

先頃、厚生労働省より日本脳炎予防接種を中止するよう緊急勧告がなされました。これは昨年、中学生が接種後に重い神経症状に陥ったことを受けての措置となります。

現在、国において新しいワクチンを開発中とのことですが、安全性の高いワクチンが供給されるまで当町でも日本脳炎の予防接種は当面中止となりますのでご了承下さい(新しいワクチンは来年前半に供給予定です)。
○副反応による神経症状とは？
とても希に発症し、通常接種後数日から二週間程度で発熱、頭痛、けいれん、運動障害などがあります。

○神経症状の発生率は？

七十〜二百万回の接種に一回程度、極めてまれに発生すると

考えられており、万が一発生しても通常は軽快し、その後の再発はみられません。

○日本脳炎の予防接種をしなくても大丈夫？

日本脳炎の感染源はそのウイルスをもっている蚊が原因となつていますが、蚊のウイルス保有率が減少していることや蚊にさされる機会が減少していることなども挙げられるため、日本脳炎に感染し発症する機会は極めてまれと考えられます。

乳幼児健診を受けましょう

町では3〜4か月、6か月、9か月、1歳、1歳6か月、2歳6か月、3歳児を対象に健診を行っております。場所は3〜4か月健診は公立七戸病院でその他は保健福祉センターで行っております。

今年度から6か月、9か月、1歳児健診は個別通知を行わなくなり、そのため健診に来るお子さんが減っております。

お子さんの成長・発達の様子を見る機会ですので広報や保健カレンダーを参考にぜひおいで下さい。なお、1歳6か月、2歳6か月、3歳児健診は個別通知があります。

むし歯のない子
全員集合!!

東北地区で行った3歳児
健診でむし歯のなかった子
5人を紹介します。



★歯みがきを嫌がるときは
うがいで済ませています★



★毎日みがいています
歯みがき好きです★



★仕上げみがきを
ちゃんとしています★



★歯みがきはもちろんのこと
食後はうがいをしています★



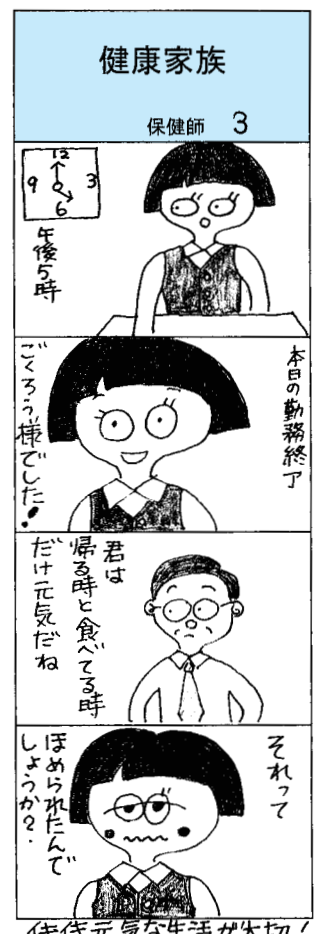
★毎日みがいています★

7・8月の健康カレンダー

事業名	実施日	実施場所	受付時間	対象者
乳児健診	7月22日(金)	七戸病院健康 管理センター	12:50~ 13:00	・3ヵ月児 (平成17年3月5日~平成17年4月2日生の子) *対象者には個別通知します
	7月22日(金)	東北町保健 福祉センター	10:00~ 10:15 13:00~ 13:15	・6ヵ月児 (平成16年12月、平成17年1月生) ・9ヵ月児 (平成16年9月、10月生)
幼児健診	7月14日(木)	上北保健福祉 センター	13:00~ 13:15	・2歳6ヵ月児 (平成14年12月、平成15年1月)
	7月15日(金)		10:00~ 10:15 13:00~ 13:15	・1歳児 (平成16年6月、7月) ・1歳6ヵ月児 (平成15年12月、平成16年1月)
3歳児健診	7月29日(金)	東北町保健福祉 センター	12:30~ 12:45	・平成13年12月、平成14年1月、2月生 ・対象者には個別通知します ・前回未受診者の子も受けてください
	8月5日(金)	上北保健福祉 センター		
タンポポ教室	7月26日(火)	上北保健福祉 センター	10:00~ 12:00	・町内在住の障害児を持つ保護者及 び障害児で参加希望者
はつらつ教室	7月20日(水)	美須々地区 生涯学習センター	10:00~ 14:30	・脳卒中後遺症、老化などにより体の 機能が低下している方(自分または 家族の協力で会場まで来られる方)
	7月28日(木)	東北町保健福祉 センター		
ほがらか教室	7月20日(水) 8月10日(水)	上北保健福祉 センター	9:30~ 12:00	・40歳以上で自分または家族の協力 で会場まで来られる方 (参加希望の方は上北保健福祉セン ターまで連絡ください。)
ポテトクラブ (精神障害者の集い)	8月1日(月)	東北町保健福祉 センター	10:00~ 14:30	・心の病気を治療中で社会復帰を目指して いる方、及び家族の方(初めて参加する方 は申請書等の提出が必要ですので保健師 までご連絡ください。)
つつじ作業所	毎週 月、火、木、金	中央公民館		

乳幼児健診・予防接種等をうける際は、母子手帳を忘れずにお持ちください。

問い合わせ先：保健衛生課 東北町保健福祉センター 0175-63-2001
上北保健福祉センター 0176-56-2933



新東北町合併記念でパワーアップ!!
全国有名花火師10社の音と光の競演。

第4回 おがわら湖

第38回 新東北町

おがわら湖 湖水まつり

7/23 土
7/24 日

東北町 小川原湖公園 [天候不良の際、順延]

7時20分打ち上げ

7/23 土

●花火大会時の交通規制並びに駐車場のご案内●

●花火大会(23日)の交通規制(右回り一方通行開始)は午後5時からとなります。なお、指定道路以外から湖畔道路への合流はできません。

●地図上●印の駐車場は、招待車両のみの駐車となります。キャンプ車両は、花切川沿いと湖畔道路沿いの駐車場(地図上▲印)を、一般車両は県道沿いと左土路川沿いの駐車場(地図上★印、■印)をご利用下さい。また、一般駐車場及びキャンプ車両は有料(1台千円)となりますので、ご理解とご協力をお願いします。なお、一部の駐車場(地図上■印)につきましては無料でご利用できます。

※当日は混雑が予想されますので、時間に余裕を持ってご来場下さい。

○ 車両進入禁止(地域住民の車両は通ず)
➡ 進入口
➡ 花火打上前(交通規制)
■ 花火打上直前から車両進入禁止区域

● 招待車両
★ 一般車両(1台1,000円)
▲ キャンプ車両(1台1,000円)
■ 無料駐車場

23 土

- 11:00 ホバークラフト体験 河川パトロール (湖水浴場) 参加自由(先着50名)
- 14:00 開幕式 (キャンプ場入口)
- 14:10 安全祈願修祓式 (湖水浴場入口)
- 15:00 花火招待者受付 (招待者特設会場)
- 19:20 第4回 (湖水浴場) 創作花火コンクール

23 土 24 日

- 9:30 ホップコーン・ふうせんプレゼント (キャンプ場広場)
- 物産まつり&露店まつり (レイクハウス広場及びマリンシャワー周辺広場)
- 11:00~ シジミ貝汁試食会 (キャンプ場広場)

24 日

- 10:00~ アンパンマンショー & 握手会(1回目) (ふれあい村ステージ)
- 11:00~ 第21回レイク演奏会 (ふれあい村ステージ)
- 11:00~ 小川原湖地引き綱大会 (湖水浴場) 参加自由
- 12:00~ 小川原湖宝さがし大会 (湖水浴場) 参加自由
- 13:00~ アンパンマンショー & 握手会(2回目) (ふれあい村ステージ)
- 14:00~ 小川原湖宝さがし大会 (湖水浴場) 参加自由

創作花火コンクール



2005年最新作 「カレーパンマンとしらたまさん」
①午前10時~ ②午後1時~
●主催/東北町工芸 TEL.0178-(56)2335
●主幹/東北町おがわら湖水まつり実行委員会

第24回 わかさぎ公園 湖水まつり



林あさ美



毎週日曜日 AM・10:00~11:00

ゲーム&バトル

Beach Flags

1日目 / 7月30日 土

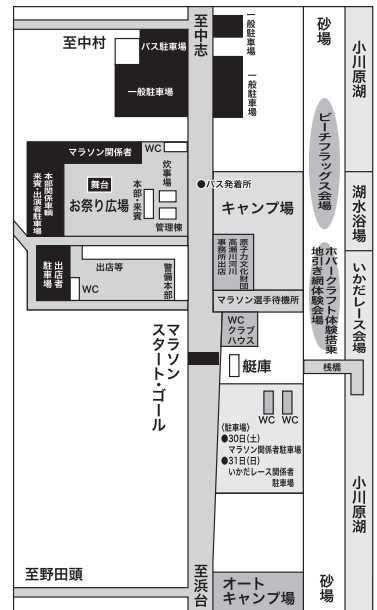
開始時刻	行 事 名	開催場所
8:00	第20回「わかさぎマラソン大会」受付	クラブハウス前
9:00	ミニ水族館・パネル展	管理棟前
9:00	第24回「湖水まつり」並びに 第20回「わかさぎマラソン大会」開会式	お祭り広場
10:00	第20回「わかさぎマラソン大会」スタート	クラブハウス前
10:00	風船プレゼント・ゲームコーナー	お祭り広場
12:20	マラソン教室	お祭り広場
13:00	第20回「わかさぎマラソン大会」表彰式	お祭り広場
13:50	林あさ美ショー	お祭り広場
15:00	午後××おもいっきりライブin浜台	お祭り広場
20:00	終了	

2日目 / 7月31日 日

開始時刻	行 事 名	開催場所
8:00	「手作りいかだレース」受付	いかだレース会場
9:30	「手作りいかだレース」開会式	いかだレース会場
10:00	「手作りいかだレース」予選	いかだレース会場
10:00	風船プレゼント・ゲームコーナー	お祭り広場
10:00	ゲーム&バトル「ビーチフラッグス」受付	湖水浴場
10:00	ホパークラブ体験搭乗	棧橋付近
11:00	うっちゃん・みかちゃんの県南おもしろ事件簿 RABラジオ公開録音	お祭り広場
12:00	「手作りいかだレース」決勝	いかだレース会場
12:45	「手作りいかだレース」表彰式	いかだレース会場
13:00	ゲーム&バトル「ビーチフラッグス」	湖水浴場
14:00	地引き網体験・しじみ貝放流	棧橋付近
14:00	トリオ・ザ・ボンチョス ライブ (うっちゃん・みかちゃん・まごちゃん)	お祭り広場
15:30	終了	

ゲストランナー

早稲田大学駅伝部監督
ウタケ サスキ
渡辺 康幸 氏
【主なタイトル】
'93 ユニバーシアード2位
'95 ユニバーシアード優勝
'95 世界選手権 日本学生記録



● 迂回路

・30日(土)9時00分から12時30分まで、わかさぎマラソン大会のため混雑しますので迂回に御協力下さい。迂回路は中村、又は中志経由になります。

● 出店について

・暴力団関係者及び町外からの出店はできません。
・出店許可証のない人は出店できません。

● 雨天の場合

・わかさぎマラソン及び手作りいかだレースは決行。
・その他の催し物については、小雨決行。

お知らせ

バス運行 時刻表



1日目 / 7月30日 土

バス名	定員	巡 回 路	乙供駅出発時刻	浜台キャンプ場出発時刻
とうほく号	51	乙供駅～役場～蛭沢小前～甲地～漆玉～浜台	7:40/12:00	13:00/15:20/20:00
いだてん号	41	乙供駅～役場～蛭沢小前～保戸沢～滝沢～浜台	8:40	12:00(乙供駅直行)

2日目 / 7月31日 日

バス名	定員	巡 回 路	乙供駅出発時刻	浜台キャンプ場出発時刻
とうほく号	51	乙供駅～役場～蛭沢小前～甲地～漆玉～浜台	8:40/11:10	13:00/16:00
いだてん号	41	乙供駅～役場～蛭沢小前～保戸沢～滝沢～浜台	10:00	14:30

お知らせ Information

平成17年度東北町成人式

Coming of age

- ◆日 時:平成17年8月15日(月)午後2時
- ◆場 所:東北町コミュニティーセンター「未来館」
- ◆対 象 者:昭和60年4月2日～昭和61年4月1日生まれ
(平成12年度中学校卒業生)
- ◆申込み及び問合せ先
 - ◇中央公民館 TEL 0175-63-2742
 - ◇上北地区公民館 TEL 0176-56-2261

成人式には進んで参加しよう!!

※今年から成人式は、東北地区・上北地区同一会場で開催します。



国勢調査

平成17年国勢調査〈10月1日〉

—数字から 明日の日本を 夢デザイナー—

10月1日(土)に、全国いっせいに国勢調査を行います。

今回の国勢調査は、人口減少社会を迎えつつある我が国の人口・世帯の最新の実態を明らかにし、国や都道府県・市区町村の行政の基礎資料として、少子高齢社会への取組や皆さんのまちづくりなどにいかされます。国勢調査の重要性をご理解いただき、ご協力をお願いします。

総務省統計局
青 森 県
東 北 町





町スポーツボランティアを募集します

東北町で開催される各種スポーツイベントや大会などにおいて、ボランティアとして参加を希望する町民を募集しています。

◆募集対象－18歳以上の老若男女

◆活動内容及び場所、期日

◎第20回わかさぎマラソン大会

- ・平成17年7月30日(土)
- ・場所－わかさぎ公園(浜台)
- ・募集〆切－7月15日(金)

◎県中学校駅伝競走大会

- ・平成17年9月26日(月)
- ・場所－北総合運動公園内
- ・募集〆切－9月9日(金)

◎県高等学校駅伝競走大会

- ・平成17年10月15日(土)
- ・場所－東北町駅伝コース
- ・募集〆切9月30日(金)

◆募集人数－各イベントにおいて人数が違うことから、必要に応じて申請登録順に配置します。

◆募集〆切－イベント開催日の約2週間前までとする。

◆活動期間－イベント当日のみとする。

◆応募方法－登録申請書に記入願います。(申請書はスポーツ振興課にあります)

◆報酬等－報酬、交通費等の支給はありません。

ただし、昼食は準備します。

◆応募・お問合せ先－北総合運動公園スポーツ振興課
(TEL 0175-63-3500)

わかさぎ公園湖水まつり ビーチフラッグス大会 出場者募集

◆日時－7月31日(日)
【競技開始】13:00～
【受付】10:00～

◆場所
わかさぎ公園浜台キャンプ場内特設会場(湖水浴場)

◆参加区分
○小学5・6年生男子の部
○小学5・6年生女子の部
○中学生男子の部
○中学生女子の部
○高校生～一般男子の部
○高校生～一般女子の部

◆参加料－無料

◆募集人員－各クラス20人

◆お問合せ・申込み先－7月27日(水)までに北総合運動公園スポーツ振興課
(TEL 0175-63-3500)
までお申し込みください。

B & G海洋センター プール7月16日オープン

◆利用日程
7/16(土)～18(月)
7/22(金)～8/22(月)
◎毎週火曜日は閉館
◎8/13～15は閉館

◆利用時間
午前9時～午後4時30分
(夜間開放なし)

◆利用料金
▽高校生以下(午前・午後)
50円

▽一般(午前・午後)100円

◆お問合せ先－北総合運動公園スポーツ振興課
(TEL 0175-63-3500)
又は、海洋センター
(TEL 0175-63-3890)

水泳教室開催

- ◆参加資格－町内の小学生(男女問わず)
- ◆クラス－低学年・高学年の2コース
- ◆募集人員－各コース15名
- ◆教室期間－8月1日～5日
- ◆時間
▽低学年コース
午後2時～2時50分
▽高学年コース
午後3時～3時50分
- ◆場所－北総合運動公園トレーニングセンタープール
- ◆参加費－500円(保険料込)
- ◆申込み締切－7月27日(水)
- ◆お問合せ・申込み先－北総合運動公園スポーツ振興課
(TEL 0175-63-3500)

B & G海洋クラブ員募集

- ◎入会資格－小学校4年生以上(男女問わず)
- ◎活動費－500円(保険料込)
- ◎活動内容
・ヨット、カヌーの操作方法
・B & Gスポーツ大会県大会への出場
・野外活動、レクリエーションスポーツ
- ◎活動期間－7月下旬から8月上旬
- ◎練習場所
浜台海洋センター艇庫
- ◎申込み締切－7月20日(水)
- ※なお、この後でも入会可能です。
- 7/18(月)にヨット、カヌー試乗会を開催しますのでぜひご参加ください
- ◆お問合せ・申込み先－北総合運動公園スポーツ振興課
(TEL 0175-63-3500)



身体障害者巡回審査 ・更生相談について

《聴覚障害》

▽7月20日(水)

十和田市南公民館

▽7月27日(水)

野辺地町中央公民館

《肢体不自由》

▽7月12日(火)

野辺地町中央公民館

▽7月13日(水)

十和田市東公民館

▽7月15日(金)

三沢市総合社会福祉センター

◆受付・審査及び相談

①受付 8:45~11:00

②審査・相談 9:30~12:00

◆対象者

○身体障害者手帳の交付を受けるため審査が必要な方

○市町村または健康福祉センターから身体障害者手帳の再認定が必要とされた方

○身体障害者手帳の障害程度及び等級に変化があり、変更が必要な方

○義肢・装具等の補装具(電動車いす・人工喉頭は除く)の交付、修理が必要な方

○身体障害者で生活・医療・施設入所等の相談が必要な方

◆持参する物—身体障害者手帳(所持者のみ)、印鑑

◆お問合せ先

▽分庁舎 福祉課

TEL 0175-63-2111(529)

▽本庁舎 福祉課分室

TEL 0176-56-3111(140)



町営朝日団地シルバー ハウジング入居者募集

◆募集住宅

東北町営朝日団地シルバーハウジング

東北町字乙供120(松風荘入口)

◆募集戸数—6戸(1LDK3戸/2LDK3戸)

◆入居予定—平成17年7月

◆募集期間—平成17年7月

11日から7月25日まで

◆家賃—収入により決定

◆敷金—家賃の3か月分

◆入居資格

(1)

①現に住宅に困窮していることが明らかな方

②町税を滞納していない方

③政令収入基準(月額)26万8千円以下の方

④60歳以上の単身世帯

⑤夫婦いずれか一方が60歳以上の夫婦

(2)

自立した日常生活(日常が可能であり、かつ自炊が可能)で、町営住宅において、円滑な共同生活を営むことができること。

◆申込手続—町営住宅入居申込書(建設課・基地対策室に備付)を提出してください。提出の際、住民票謄本、所得証明書、自活状況等申立書等を添付してください。

◆お問合せ先

▽分庁舎 建設課

TEL 0175-63-2111(647)

▽本庁舎 基地対策室

TEL 0176-56-3111(240)



乳幼児予防接種 日本脳炎中止のお知らせ

先頃、厚生労働省より日本脳炎予防接種を中止するよう緊急勧告が出されました。

これは昨年、中学生が接種後に重い神経症状に陥ったことを受けての措置となります。

現在、国において新しいワクチンを開発中とのことですが、安全性の高いワクチンが供給されるまで、当町でも日本脳炎の予防接種は当面中止となりますのでご了承ください。(新ワクチンは来年前半に供給予定です)

◆お問合せ先—保健衛生課

東北町保健福祉センター

TEL 0175-63-2001

上北保健福祉センター

TEL 0176-56-3111(362)

東北町RH(-)友の会 会員募集のお知らせ

東北町RH(-)友の会は、血液がRH(-)因子の者及びその家族で構成される団体で、現在、会員を募集しています。この会は会員間の必要時の供血協力や親睦交流を目的に設立されたものです。

会費は、年額1世帯あたり2,500円(東北町分1,000円、三沢市分1,500円)となっています。ただし、最初に入会金1,000円が掛かります。

◆お問合せ先—上北保健福祉センターRH(-)友の会事務局
TEL 0176-56-2933

広報とうほく
クイズに挑戦

図書券プレゼント

正解者の中から抽選で5名の方に「図書券」をプレゼント！
あなたもチャレンジしてみましよう！

応募方法

☆ハガキに住所・氏名・年齢・電話番号と答えを書いて送ってください。応募の際、広報などについてのご意見もお待ちしております。

☆応募先 〒039-2492
東北町上北南四丁目32-484
役場企画課「クイズに挑戦」係
☆応募締切 - 7月21日(木)

今月の問題

Q1

役場と郵便局をつないで相手の顔を見ながら会話ができるシステム名はオン・〇〇〇〇？
(ヒントP2)

Q2

父の日「作文」コンクールでみごと文部科学大臣賞を受賞した平野くらさんの作品のタイトルは何？
(ヒントP4)

5月号の答え

- ①あおむけ寝で育てよう
たばこをやめよう
できるだけ母乳で育てよう
- ②オープン1周年

6月号の答え

- ①5,680トン ②37.1cm

5月号当選者

- 向井 つささん
- 沢尾 美香さん
- 鎌田 絵美子さん
- 苫米地 幸子さん
- 漆戸 亜希子さん

6月号当選者

- 北田 強さん
- 天間 キサさん
- 千葉 明日香さん
- 松橋 久美子さん
- 蛸名 博徳さん



便利な口座振替を
利用しましょう

国民年金保険料を納めないままにしておくと、将来受け取る老齢基礎年金が減額されたり支給されなくなったりしてしまえばかりか、ケガや病気で万が一のことが起こった時に障害基礎年金や遺族基礎年金が支給されない場合があります。

国民年金保険料の納付に口座振替を利用すると、指定された預金口座から毎月自動的に保険料が引き落とされますので、納め忘れが防げ、便利です。忙しくて毎月金融機関の窓口で保険料を納めるのが難しい方や保険料を納め忘れがちな方は、便利な口座振替をご利用されてみてはいかがでしょうか。

また、出稼ぎに行っている期間などは納付書がお手元にないため納付できないこともありますので、口座振替のご利用を特にお勧めいたします。

お申し込みは、納付案内書に同封されている「国民年金保険料口座振替納付申出書」に住所・氏名などの必要事項を記入・押印し、社会保険事務所または口座をお持ちの金融機関・郵便局へ提出願います。申出書がお手元がない時は、社会保険事務所や金融機関・郵便局に通帳・印鑑・納付書を持参していただいても結構です。

申出書の提出後、口座振替開始月をお知らせする「口

座振替開始通知書」が送付されますのでご確認ください。

なお、口座振替を希望する方で、口座振替開始を希望する月があれば、その月の2か月前までに手続きをしていただくと安心です。また、平成17年4月から、月々の口座振替を納付期限の前月に振替した場合、40円割引されることになりました。この振替方法を希望される方は改めて手続きが必要です。

将来のため、そして万が一のためにも、納め忘れを防げる口座振替をぜひご利用ください。

◇お問合せ先

- 役場町民課国民年金係
- ▽本庁舎-町民課分室
TEL 0176-56-3111(153)
- ▽分庁舎-町民課
TEL 0175-63-2111(548)



地籍図面の謄写が
両庁舎でできます

これまで地籍図面の謄写については、図面の管理上、別々の庁舎で対応してきましたが、7月より東北町全地区の地籍図面の謄写がどちらの庁舎でもできるようになりました。

◆お問合せ先

- ▽本庁舎-税務対策室
TEL 0176-56-3111(112)
- ▽分庁舎-税務課
TEL 0175-63-2111(513)



不動産取得税について

家屋を新築・増改築により取得したとき、土地や家屋を売買・交換・贈与などで取得したときに、県の税金である不動産取得税が課税されます。

県税事務所から、税額、納期限などを記載した納税通知書が送付されますので、これにより納めていただきます。

◎税額の計算方法
不動産の価格(課税標準額)
×税率(3%)=税額

※課税標準額となる不動産の価格は、原則として、取得したときの固定資産課税台帳に登録されている価格です。

なお、住宅用地を取得し、住宅を新築した場合や中古住宅を取得した場合、公共事業による被収用不動産の代替不動産を取得した場合など、一定の要件を満たすものについては、申請により軽減制度を受けることができます。

詳しくは十和田県税事務所課税課までお問い合わせください。

◆お問合せ先
十和田県税事務所
TEL 0176-22-8111
(内線209~211)



第14回けやき寮夏祭り

- ◆日時－8月6日(土)
17時30分～20時
- ◆場所－けやき寮中庭(雨天時は交流ホームかでの館)
- ◆催し物－利用者余興、地域婦人会踊り、盆踊り、バンド演奏、カラオケ、模擬店(焼き鳥、焼きそば、ビール、ジュース等)
- ◆送迎バス
17:00～乙供駅前
17:10～あぐりサービス前
17:20～甲地公園前
17:30～けやき寮
※帰りのバスは、20時けやき寮発で上記の順に停まります。
※バスご利用の際は、施設までご連絡ください。
- ◆お問合せ先－知的障害者更生施設けやき寮
TEL 0175-62-2484

青森ねぶた祭は必ず正装で!

カラス族は参加できません

今年も8月2日から7日までの6日間「青森ねぶた祭」を開催します。

青森市では平成13年「青森ねぶた保存伝承条例」を制定し、市民一丸となって「ねぶた祭」を正しく伝承することにしました。

しかし、近年、花火の打ち上げや棧敷席に乱入するなど、ねぶた祭を乱す『カラス族』が問題となっています。

■カラス族による危険行為などは、県が制定した「青森県迷

惑行為等防止条例」が適用になり、罰せられることとなります。

各地に伝わる祭りはみんなの大切な財産です。参加する側も、見る側もルールを守り楽しい祭りにはしましょう。

◆お問合せ先
青森市経済部観光課
TEL 017-734-5446

「2005青森人の祭典」

7月16日(土)

上野精養軒で開催します!

◆お問合せ先
東京青森県人会事務局
TEL 03-5275-5091



【移動年金相談】

- ◆場所－野辺地町中央公民館
- ◆日時－7月14日(木)
11:00～14:30
- ◆場所－七戸町柏葉館
- ◆日時－7月27日(水)
11:00～14:30

【国民年金納付相談】

- ◆場所－東北町文化センター
- ◆日時－7月27日(水)
11:00～15:00
- ◆場所－東北町コミュニティーセンター未来館
- ◆日時－7月28日(木)
11:00～15:00

※基礎年金番号通知書及び年金手帳、職歴のメモ等お持ちください。

◆問合わせ先
町民課国民年金係
▽本庁舎
TEL 0176-56-3111(153)
▽分庁舎
TEL 0175-63-2111(548)



警察官 B 受験者募集 夢をカタチに!

～あなたの強い使命感と
正義感を求めています～

青森県警察及び県人事委員会では、次の日程で警察官 B の採用試験を行います。

- ◆受付期間
8月8日～9月2日
- ◆一次試験－9月25日(日)
- ◆受験場所－青森商業高等学校・青森県保健大学校(予定)
- ◆募集人員－25人程度
- ◆受験資格

昭和51年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた者で、短期大学、高等学校を卒業した者、又は平成18年3月31日までに卒業見込みの者。

- ◆試験内容
一次試験は、警察官として必要な一般的知識及び知能について、高校卒業程度の五枝択一式による筆記試験です。

二次試験は、論文試験、面接試験、適性・体力・身体検査です。

※警視庁や神奈川県警等の試験も同時に受験できます。

- ◆お問合せ先
七戸警察署総務課
TEL 0176-62-3101
野辺地警察署総務課
TEL 0175-64-2121
又は、最寄りの交番・駐在所にお問合せください。

青森県調理師試験の 施行について

青森県調理師試験が下記のとおり実施されます。

受験資格など詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

- ◆試験日時－9月23日(金)
- ◆試験会場－青森県保健大学
- ◆受験願書受付期間－
7月21日(木)～7月29日(金)
- ◆受験願書の問い合わせ及び提出先－青森県健康福祉部保健衛生課健康あおもり21推進グループ
TEL 017-734-9212

管理栄養士募集

- ◆募集人員－若干名(平成18年4月1日採用予定、病院及び福祉施設勤務)

- ◆応募資格
①昭和50年4月2日以降に生まれ、既に管理栄養士の資格を持っている方

- ②東北町・七戸町に住所を有する方、又は採用された場合に居住できる方。

- ◆応募書類－履歴書1通、管理栄養士登録証の写し

- ◆受付期間－平成17年8月31日(水)まで

- ◆申し込み先－中部上北広域事業組合庶務課
TEL 0176-62-5151

消防整備士受験者募集

【一般及び高校生】

- ▽試験日－8月27日(土)
- ▽会場－光星学院高校(八戸)
- ▽種類－甲種第1～5類、乙種1～7類
- ▽試験日－8月28日(日)
- ▽会場－県立保健大学(青森)
- ▽種類－甲種特類、甲種第1～5類、乙種1～7類

- ◆試験手数料－甲種5,000円、乙種3,400円

- ◆受験願書受付期間
7月19日～7月28日

※受験案内及び受験願書用紙は、受付の約1か月前に県内各消防本部及び当センターに準備してあります。

- ◆お問合せ先－(財)消防試験研究センター青森県支部
TEL 017-722-1902

2級ホームヘルパー 養成講座のご案内

- ◆期間－9月3日～10月7日
全日制の通学講座により約1か月間にて修了

- ◆応募資格－18歳以上の健康な方で男女、経験、学歴は問いません。

- ◆定員－24名

- ◆受付－随時(定員になり次第締切)

- ◆会場－三沢市国際交流教育センター

- ◆お問い合わせ－楽晴会 T S 学院(三沢老人ホーム内)
TEL 0176-54-2534

放送大学学生募集

【出願受付期間】

- 平成17年10月入学
教養学部・大学院修士科目生・
大学院修士選科生
＝6月15日～8月31日

- 平成18年4月入学
大学院修士全科生
＝8月25日～9月14日

※募集要項は6月15日から無料で配布しています。

- ◆お問合せ先

- ▽放送大学青森学習センター
TEL 0172-38-0500

- ▽八戸サテライトスペース
TEL 0178-70-1663

お知らせ Information

青森県民駅伝競走大会 東北町チーム選手選考会を開催します！

【高校・大学・一般】

◇日時 7月24日(日)午前10時30分スタート
※午前9時までに集合してください。

選考距離

男子 高校・大学・一般 …………… 5 km
女子 高校・大学・一般 …………… 3 km

【中学生】

◇日時 7月28日(木)午前11時スタート
※午前9時30分までに集合してください。

選考距離

男子 中学生 …………… 4 km
女子 中学生 …………… 3 km

◇場所 北総合運動公園陸上競技場

◇問い合わせ先

北総合運動公園スポーツ振興課
TEL 0175-63-3500



総合相談

7月19日・8月1日

とき 10時～12時
ところ 東北町役場本庁舎
2階休養室
相談員 人権擁護委員・
行政相談員
※詳しくは、役場総務課までお
問い合わせください

暴力団で困ったら

017-723-8930

(助)暴力団追放青森県民会議まで

混ぜればゴミ
分ければ資源

ゴミは分別して
捨てましょう！

文芸ギャラリ

あけぼの句会

神木に謂の札や木下闇

(祥子)

鉄の手をちよつと休めて遠郭公

(アサエ)

深緑や黒縁取りの道しるべ

(テル女)

手造りのぶらんこ先ずは父が乗る

(詔子)

三陸の海を煮つめて栄螺焼く

(信女)

青田風南部津軽の境なし

(てる女)

代掻の水面にゆれる里景色

(チエ)

蟻蝶も来てほろ苦き野点かな

(和子)

田植すみ静かになりし田面かな

(節子)

いしぶみ俳句会

月涼し海底トンネル列車のむ

姥沢市助

穴出でし蟻には大地広かりし

附田チマ

ひさびさに大地うるほし夏の雨

工藤トミエ

文字摺に乱れし文字のひと処

三浦幸江

夏の月ふるさとの空遠かりし

都母大和

葉をつたひ花をつたひて蟻過ぐる

久保田征子

ねじ花や素直になれぬ吾がゐて

伊賀敬子

独り居に然も日永がのしかかる

菊地アヤメ

米を研ぐ音のやさしき梅雨入かな

日野口晃

Statistics
統計

町の人口《5月》

()は、昨年同期との比較増減。
※()は1月からの累計

男……………10,225人(△56人)
女……………10,733人(△86人)
計……………20,958人(△142人)
世帯数 ……6,877戸(54戸)
出生 ……9人(50人)
死亡 ……15人(111人)
転入 ……32人(294人)
転出 ……43人(376人)

町の交通事故《5月》

()は1月からの累計

人身事故 ……6人(41件)
負傷者 ……6人(54人)
死亡 ……0人(0人)

町の火災《5月》

()は1月からの累計

建物 ……2件(5件)
林野 ……5件(5件)
車両 ……0件(0件)
その他 ……1件(1件)

救急車出動件数《5月》

()は1月からの累計
40件(235件)

中部上北消防本部

中央消防署 TEL 0176-62-3999

上北消防署 TEL 0176-56-2119

東北消防署 TEL 0175-63-2520

平成17年5月届出分

TOUHOKU
戸籍の窓

誕生

氏名	町名	保護者	氏名	町名	保護者
蛭名 希空	(南町・稔)		久保 大峨	(栄町・聡)	
田村 魁都	(旭町・久二男)		和田 康資	(内蛭沢・博之)	
漆 館 双葉	(表町・信貴)		江刺家 光	(表町・俊介)	
蛭名 歩来	(南町・文雄)		松 館 心優	(緑町・貴仁)	
蛭名 葵音	(花向町・歩)				

結婚

氏名	町名	氏名	町名
向井 勝一	(戸館)	甲地 誠	(甲地)
中村 良子	(野辺地町)	山田 真志美	(塔ノ沢)
附田 容堂	(本町)	土橋 隆広	(甲地)
高田 真由美	(七戸町)	吹越 雪子	(甲地)
高橋 英樹	(向平)	小塚 宏幸	(淋代)
天間 館 弘子	(野辺地町)	木村 千恵美	(乙供本町)
本間 健一	(外蛭沢)		
十枝内 忍	(七戸町)		

お悔やみ

氏名	年齢	町名	氏名	年齢	町名
蛭名 ウメ	85	本町	萌出 俊男	79	萌出
竹内 武常	81	菩提寺	沼尾 誠事	60	乙供本町
市川 みね	89	小川原	蛭名 一郎	91	長者久保
相馬 良臣	71	八幡	駒井 ととき	86	水喰
下モ内 美鈴	53	旭町	西村 敏夫	71	明美
吹越 武雄	73	南平	沼辺 勉	53	内蛭沢
沼端 與一郎	60	鶴ヶ崎	柴崎 正三郎	80	向籬屋

あなたも参加 わたしもやります “交通安全”

県内の交通事故概況

(平成17年)

青森県交通対策協議会

	5月中	年累計	死者の 状態	飲酒運転による死者	
				3人 (-3)	
発生	569件 (-78)	3,436件 (-44)	死者	高齢者の死者 ~65歳以上の人~	
				10人 (-9)	
死者	7人 (-4)	26人 (-16)	シート ベルト	自動車乗車中の死者	
				15人 (-3)	
傷者	730人 (-81)	4,327人 (-52)		非着用死者	
				7人 (-5)	
				着用していれば 助かったと思われる人	
				2人 (-7)	

※()内は前年比。累計は1月から。速報値のため後日変更することがあります。

毎月1日は県民交通安全の日



さいな
長女[0歳] **菜奈ちゃん**

パパ・吹越 大輔 さん
ママ・奈津子 さん

はやく一緒にトラクターに乗ろうね。お父さんより



そうた
長男[0歳] **颯太くん** 長女[1歳] **桃華ちゃん**

パパ・蛸名 俊徳 さん
ママ・由紀子 さん

ちよっぴりキカンボで泣き虫の桃華とおっとりした颯太。思いやりのあるやさしい子に育ててください。



◀ 風船で動物づくり
コーナー

“体験”そして“感動”～ドゥ! サスライズ!～ サイエンスフェスティバル2005 10周年記念



サイエンス・ウルトラクイズも大盛り上がり!

▶ おいしくできたかな?
アイスクリームづくり



◀ 自転車発電に
チャレンジ!

(株)青森原燃テクノロジーセンターでは6月11日、親子そろって楽しみながら科学を体験してもらう「サイエンスフェスティバル」を開催しました。

このフェスティバルは、科学の楽しさ、おもしろさを体験してもらうため毎月1回実施している「おもしろ科学教室」の集大成として平成8年から開催、今年で10年目を迎えました。

町内と近隣町村からたくさんの方々が訪れ、約45あるコーナーで、いろいろなアトラクションを楽しみ、身近な科学を体験していました。

サイエンス・ウルトラクイズでは、豪華賞品を目指し科学クイズにチャレンジ、大勢の子供たちの大歓声で盛り上がっていました。